

令和2年度  
秋田県高等学校新人サッカー大会 実施要項

1. 名 称 令和2年度秋田県高等学校新人サッカー大会
2. 主 催 秋田県高等学校体育連盟・秋田県教育委員会
3. 後 援 (公財) 秋田県体育協会・(一社) 秋田県サッカー協会  
男鹿市・にかほ市
4. 期 日 令和2年10月31日(土)～11月2日(月)
5. 場 所 10/31 : 男鹿陸上競技場、OGA マリンパーク、秋田商業高校、明桜高校  
11/1 : 秋田商業高校、明桜高校  
11/2 : 仁賀保グリーンフィールド、TDKASC
6. 競技規定
  - ①令和2年度日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』による。
  - ②登録メンバーの内から5人まで主審の許可を得て交替することができる。
  - ③今大会において退場を命じられた競技者は、次回1試合については試合に出場できない。その後の処置については規律委員会で決定する。今大会内で処分消化できなかった場合は直近の公式戦にて消化するものとする。  
※ 規律委員会：県高体連専門委員長・技術委員長・審判委員長・規律委員長・各支部委員長の計7名
  - ④今大会において警告を2回受けた競技者は、今大会における次回1試合の出場資格を失う。なお、今大会の警告は他の競技会には持ち越さない。
  - ⑤ユニホームについて
    - ア) 背番号は1～20番の通し番号とし、正副2着を携行すること。
    - イ) 胸番号を必ず付けること。
    - ウ) 縞のユニホームの背番号は台地に番号を入れること。
    - エ) 審判と同一色又は類似色の上衣を用いる事はできない。
    - オ) 参加申込み以後の背番号の変更、色の変更は認めない。
7. 競技方法
  - ①トーナメント方式により優勝チームを決定する。
  - ②試合時間：70分(PK方式)、インターバル10分  
※決勝においては、20分の延長を行いそれでも勝負が決しない時は、PK方式により決定する。
  - ③不測の事態で競技が中断したときは、その中断した状態から再開する。その際は競技本部へ必ず報告する。最大1時間を基準に判断する。
8. 参加資格
  - ①令和2年度日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
  - ②秋田県高等学校体育連盟加盟校在学生徒であること。
  - ③平成14年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - ④チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
  - ⑤ア) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りでない。  
イ) 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。  
ウ) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記イに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。
  - ⑦参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の許可を必要とする。
  - ⑧外国留学生の登録は20人の中に4人以内とし、その中から常時2名以内の出場と

する。

⑨参加資格の特例

ア) 上記①②に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、当該学校長が推薦した生徒について別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ) 上記③のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

※大会参加資格の別途に定める規定

1) 学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍する生徒であること。

2) 以下の条件を具備すること。

大会参加資格を認める条件

ア) 秋田県高等学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重する。

イ) 参加を希望する専修学校及び各種学校にあたっては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ) 各学校にあたっては、支部総体の予選が必要な場合、その予選会から出場が認められ、全県大会への出場条件が満たされていること。

エ) 各学校にあたっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を逸しておらず、運営が適切であること。

9. 参加制限 ①令和2年度中央支部新人大会ベスト10チーム、県北支部新人大会ベスト3チーム、県南支部新人大会ベスト3チームの合計16チーム。

②1チームは、部長1名・監督1名・役員2名・主務1名・選手20名以内とする。

10. 参加申込 ①申込みは所定の様式により1部作成して、郵送にて申し込むこと。なお、前所属チーム欄は、前所属チームが、中学校サッカー部の場合もしくは高校からサッカーを始めた場合は中学校名、クラブチームの場合はクラブチーム名で記載すること。

②申込期日：令和2年10月22日（木）※選手権準決勝持参可

③申込先〒014-0015 大仙市大曲若葉町3-17 大曲工業高等学校 高橋 宛て

④登録変更：参加登録選手の変更・追加は5名以内とする。所定の選手登録変更用紙に記入捺印の上、大会本部に各校の第1試合開始前までに提出すること。これ以降の変更は認めない。なお、背番号のみの変更、ユニフォームの色の変更は認めない。

11. 参加料 8,000円

12. 抽選 令和2年9月9日（水） アキタパークホテル ※選手権抽選会後

13. ボール協賛 株式会社ミカサ

14. その他 ①ベンチは、小さい番号がグラウンドに向かって左側（記録）、大きい番号が右側（スコアボード）とする。

②ベンチ定員は、役員5名（主務を含む）・控え選手9名の計14名とする。

③各コートとも、第1試合のチームが準備、最終試合のチームが後片付けをする。

④メンバー票は、試合開始30分前までに本部に提出すること。

⑤ユニホームチェックは、試合60分前に本部で行う。（正副持参）

⑥テクニカルエリアでの指示は、役員1名に限る（複数名が同時にエリア内で指示することはできない。）

⑦ゴミの処理については、各校で責任を持って行うこと。

⑧本大会の優勝、準優勝チームは東北新人大会への出場資格を得る。

⑨本大会の上位8チームは、その順位に応じて、令和3年度の全県総体のシード権を得る。